

21世紀の医療を守る県民の集い

市民の力で 地域医療再生を！

（限られた医療資源を守るために）

日時 平成22年 **7月10日(土)** 午後2時～4時

会場 **プラザ都 3階 樹海の間**
能代市柳町9-23 TEL 0185-54-2244

**入場
無料**

駐車場 プラザ都、柳町駐車場、ジャスコ駐車場がご利用頂けます。
※柳町駐車場ご利用の方にはフロントで無料駐車券をお渡し致します。

託児 **無料託児あります。**

お申し込み、問い合わせはTEL 018-833-7401までご連絡下さい。
※ご利用の方は、名前入りのオモチャ、布袋、軽食、お茶、おむつ等をご持参下さい。

主催／21世紀の医療を守る会 後援／秋田魁新報社

秋田市千秋久保田町6-6 TEL.018-833-7401(秋田県医師会事務局内)

21世紀の医療を守る県民の集い

市民の力で地域医療再生を!

～限られた医療資源を守るために～

日時 平成22年7月10日 午後2時～4時

場所 プラザ都(能代市)

医療費削減に端を発した医療崩壊の波は、国によるパッチワーク的手当での甲斐もなく、今確実に津波の如く秋田県にも押し寄せています。

現在の医療崩壊の根は深く、様々な因子によるものと考えられています。戦後の社会構造の変化や人の価値観の変化により医療に求めるものも変化して来ていることもあるでしょうし、また、医療従事者は常に良質の医療を提供する意識(医療人マインド)を持っていますが、種々の労働環境の悪化により充分にその医療人マインドを発揮できなくなっていることなどもその因子だと考えています。

医師、看護師等の人的医療資源には限りがあります。小児救急医療、産科医療をはじめとする地域医療の更なる後退が危惧される今、私たちは効率よい良質な医療の提供を確保するために、地域全体で支える医療が必要と考えています。現在の医療環境を打破するためにも、今できることから秋田県民と医療従事者は共に手を携えながら実行しなければならないと考えます。今何ができるのか、今何が必要なのかを皆さんと語り合いたいと考えています。

[進行次第]

総合司会 小玉弘之

1. 開 会

2. あいさつ

21世紀の医療を守る会 会長 小山田 雍

3. 基調講演

おらほの産科小児科を守る会 代表 大谷 美帆子氏

4. シンポジウム

コーディネーター

能代市山本郡医師会 理事 石川 孝成氏
21世紀の医療を守る会 理事 小泉 ひろみ氏

シンポジスト

山本組合総合病院産婦人科 能登 彩氏
秋田社会保険病院小児科 部長 大塚 美穂子氏
秋田県医務薬事課医師確保対策室長 保坂 学氏
秋田県小児救急電話相談員 手塚 喜美子氏

5. 閉 会

21世紀の医療を守る会